

<b>一般社団法人 堺高石青年会議所 2026年度 総務広報室</b> <b>未来へつながる発信広報委員会</b> <b>委員長 大西 康志</b>	
設置背景	堺高石JCはこれまでわがまちが発展していくうえで、様々な運動を展開してきましたが、多くの市民に認知されていないのが現状です。我々の活動の価値をさらに高め、持続的にJC運動を発信し続けると共に、地域や関係諸団体との連携を強化し、理解や信頼を深めていく必要があります。
設置目的	■堺高石JCの運動に関する情報を積極的に発信し、多くの人々に関心を持ってもらうことを目的とします。 LOMメンバーの一人ひとりがJC活動の内容や広報の重要性を理解し、わがまちの魅力を発信することで、住み暮らす人が理解を深め、まちが発展します。
活動概要	①会員研修事業の実施（3月例会） ②泉州地域青年会議所合同例会の支援（6月） ③大阪ブロック大会河内長野大会でのブース出展（7月例会） ④大納会1部の設営及び運営（12月例会） ⑤年間を通じた内外への情報発信 ⑥公式ホームページ、SNSの更新及び運用 ⑦年間を通じた会員拡大運動の主導及び実施
K G I	①参加者の100%がセレモニーの意義をより深く理解できる状態 ②参加者の100%が泉州地域の一体感と次年度以降への気運が高まった状態 ③ブース来場者の100%に堺市・高石市の魅力を知ってもらった状態 ④卒業生の100%が堺高石JCに誇りを持って、卒業できる状態 ⑤堺高石JC公式Instagram・SNSフォロワー数を3,000人に増加した状態 ⑥SNSの更新及び運用が、メンバー全員によって100%推進出来る状態 ⑦メンバーの100%が拡大活動の重要性を理解した状態
政策手法	①JAYCEEとしての自覚を持つために、JCI Creedを始めとしたセレモニーの重要性をより深く理解できるようになることで、一人ひとりが使命や目的を持ったJC活動を行う意識が高まります。  ②JCが泉州地域の発展に寄与するために、各LOM間の連携を強化し信頼関係が深まる交流を促すことで、次年度以降もより強固な組織へと向上します。  ③堺市・高石市の魅力を知ってもらうために、ブースではわがまちの歴史や伝統を発信し、関心を高めることで、地域への来訪者増加につなげます。  ④堺高石JCが今まで行ってきた事業が未来へ発展するために、1年間を振り返る厳粛な式典を執り行うことで、新たなる時代へ前向きに取り組む意識を高めます。  ⑤堺高石JCの運動やまちの魅力を認知してもらうために、SNSを通じて日々のJC活動や堺市・高石市の情報発信し、堺高石JCフォロワー数3,000人を達成することで、ブランド価値が高まり、まちの理解が深まります。  ⑥SNSの更新及び運用を円滑に行うために、担当者全員の能力を向上をすることで、協働体制を構築し、当事者意識が生まれ発信への意識が高まります。  ⑦組織を次世代へ継承するために、共に創る拡大活動を全体で行うことで、新入会員と入会が浅いメンバーの参画意識と挑戦意欲の向上を醸成します。
パートナー	①なし ②泉州地域各地青年会議所 ③大阪ブロック協議会 ④堺高石JCシニア・クラブ ⑤堺市民・高石市民・関係諸団体・各地青年会議所 ⑥なし ⑦堺高石JCシニア・クラブ